

新潟市マンガ・アニメ情報館

新潟市マンガの家

令和3年度 指定管理業務報告書

- 1 入館状況
- 2 施設管理運営状況
- 3 情報館 実施企画展
- 4 家 実施企画展 特別講座
- 5 施設間連携 アウトリーチ
- 6 広報活動
- 7 普及啓発事業
- 8 その他

新潟市マンガ・アニメ情報館 新潟市マンガの家 指定管理者
にいがたアニメ・マンガプロジェクト共同体
代表法人 学校法人国際総合学園

1. 入館状況

令和3年度入館者数：新潟市マンガ・アニメ情報館	107,852人
新潟市マンガの家	21,675人
2館合計	129,527人
(2館合計目標140,000人に対し93%)	
マンガの家講座受講者数	2,571人

※別添資料：情報館 R03年度減免規定・団体利用者数（年度まとめ・月別）

新潟市マンガ・アニメ情報館（以下、情報館）と新潟市マンガの家（以下、家）は令和3年度もまだまだ衰えない新型コロナウイルス感染への不安と向き合いながらの運営となった。昨年度より引き続き「安全性と集客のバランス」をテーマとし、感染予防とスタッフの健康維持管理を運営の基本としてきた。集客に関しては大きく期待できる夏休みや冬休み期間でも県外客、観光客の姿は少なく、全国的な「出控え」の影響は年間を通して大きかった。国の水際対策のため海外客が全くなかったことも大きい。特に21年末～22年3月までの全国的な感染者急増と新潟県初の「まん延防止等重点措置」は家の体験講座休止（1月21日～3月6日）として対応するに至り、集客に大きな痛手となった。情報館も同期間は来館が思うように振るわず、同期間開催の「きんいろモザイク展」は全国初開催として注目されたが、十分な集客には至らなかった。昨年度にも増して以上のようなマイナス要素もあったが、両館とも集団感染に至るような大きな事象も無く、以下に記すような努力を経て結果的には運営テーマを高次元で実現できたと自負している。

情報館は幸い昨年度のようなコロナの影響による企画展巡回の中止やスケジュール変更などは無く、展示に関しては年間を通して安定した運営ができた。コロナの影響による県外客減を予測した内容でラインナップを検討。ファミリーで複数人の入館が期待できる「リラックマ&すみっこぐらしフェスティバル」や新潟単独開催として注目される「プリティー10周年展」「きんいろモザイク展」、そして新潟ゆかりキャラクターの「文豪ストレイドッグス大博覧会」などを投げ、話題性と地域性で集客につなげた。開催費用面では展示会実行委員会新規参画企業の獲得による増資や、権利元との直接交渉による企画展で費用の圧縮を図るなどし、予算以上の効果を狙った。また、冬に開催した「ご注文はうさぎですか？展」はプロモーターが開催費用などを合わせて持ち込む形を新潟実行委員会に含み展開することができたため、少ない費用で大きな成果を上げることができた。この形は大変稀有なケースだったが今後もプロモーター各社との関係を深め機会を伺っていきたい。

家では入館人数が少人数に限られるため人流のリスクを避け、企画展の開催を極力抑えつつ、日々少数でも数値を積み重ねることができる体験講座を主力として展開した。オリンピックイヤーにちなんだ「金メダル缶バッジを作ろう！」や新規導入したiPadを使った「デジタルイラスト体験会」など講座内容を時流や業界のトレンドに合わせた内容とすることで好評を得ている。また、冬休み時期には地域の小学校に講座内容のチラシを配布するなどし、地元リピーターの獲得、拡大につなげた。来館者への声掛けやサービスオペ

レーションを精査するなどした効果もあり、結果講座参加者数は目標の2.5倍を獲得した。6月～8月にかけては新潟市美術館で開催された新潟出身マンガ家月伸宏氏の「るろうに剣心展」の応援企画を実施した。館内に和月氏の蔵書コーナーを設置。来館者には同展マンガの家オリジナルポストカードを配布するなど他館連携を活用しつつ集客増に充てた。また、8月～9月にかけての情報館企画展「文豪ストレイドッグス大博覧会」ではマンガの家を含む市内6か所の他施設と連携した周遊企画「ポストカードラリー」を展開。地域文化啓蒙と観光誘致にも貢献できた。

2. 施設管理運営

施設運営については消毒などの感染対策オペレーションの常態化と共に、嵩む感染対策費用や高騰が止まらない光熱費をにらみ予算管理に対してきめ細かく対応してきた。また開館から9年を経過し、老朽化した箇所や機器のメンテナンス対応も増えてきているため、修理修復費用の捻出も大きく経費を圧迫している。そのような中でも代替電気機器の調達やマンガの家1階外面の模様変えなど可能なかぎりの調整を図ってきた。さらに上がり続ける物価高は今後以上のような施設維持の他、企画展経費にも反映されてくることが予想される。サービスのグレードを落とさずにこれらとのバランスを取っていくのは当たり前なことと承知しているが、すでに限界に達しているという危機感を持っている。可能な限りの経費削減、コスト管理をスタッフ全員で強く意識し、より円熟した運営ノウハウを持って10年目に向かっていく。

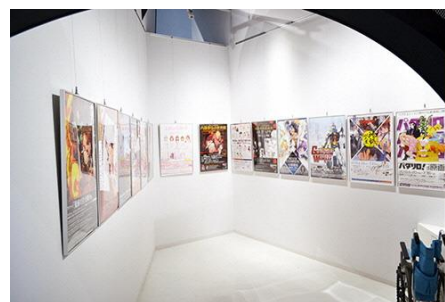
3. マンガ・アニメ情報館

(1) 常設展

①ピックアップコーナー

ピックアップコーナーでは直近1年間に行った企画展を振り返ることができるポスターを展示した。

また、3月に「新潟市消防団PRブース」として消防団募集アニメーションのモニターでの放映と消防団募集及びアニメーション紹介パネルを設置した。



(2) 企画展

① 「絵師 100 人展 10 新潟篇」

開催期間：2021年4月3日(土)～5月9日(日)

主催：絵師 100 人展 10 新潟篇実行委員会

(新潟市/N S T/新潟市マンガ・アニメ情報館)・産経新聞社

入館者数：2,391人

毎年恒例開催となった「絵師 100 人展」を本年度も開催。第 10 回となる今回は「和」をテーマとして人気絵師達の作品を展示した。毎年4月～5月に東京・秋葉原で開催されており、人気を博している企画展である。

前年に東京で開催された同展は、コロナ禍の影響で地方から東京に観覧できなかつたファンが多かつたからか、この新潟開催においては例年に比べて来館者が多かつた。



【同時開催イベント】「JAM 日本アニメ・マンガ専門学校 学生作品展」

開催期間：2021年4月3日(土)～5月9日(日)

会場：旧ミュージアムショップエリア

※地域・関係団体との連携イベント

上記期間の同時開催イベントとして、前年と同様に JAM 日本アニメ・マンガ専門学校の在校生や卒業生の作品を旧ミュージアムショップエリアに展示した。今後も可能な範囲で地域の学校や団体との連携展示を行いたい。



② 「ふしぎの海のナディア展」

開催期間：2021年5月15日(土)～2021年6月20日(日)

主催：ふしぎの海のナディア展新潟実行委員会

(新潟市/BSN新潟放送/新潟市マンガ・アニメ情報館)

入館者数：3,309人

1990～1991 まで NHK で放送された庵野秀明監督作品「ふしぎの海のナディア」。この展覧会では放送開始30年を記念し、当時の制作資料を一堂に集め展示(展示資料400点以上)。初期の企画書、庵野監督の構想メモ、貞本義行氏・前田真宏氏のイメージボード、キャラクター設定、絵コンテ、アニメ原画、フィルム…「ふしぎの海のナディア」が生まれるまでの、数多くの“生”の資料が展示された。

観覧者の年齢層は40～60歳代の男性が中心。東京都で「緊急事態宣言」、また他関東エリアで「まん延防止等重点措置」が発令され、関東圏を中心に他県からの来客がほぼ見込めない状況での開催となり、来館数は落ち込んだ。



③ 「リラックマ&すみっこぐらしフェスティバル」

開催期間：2021年7月2日(金)～8月7日(土)

主催：「リラックマ&すみっこぐらしフェスティバル」新潟実行委員会

(新潟市/株式会社サンライズプロモーション北陸/TeNY テレビ新潟/新潟市マンガ・アニメ情報館)

入館者数：16,718人

リラックマとすみっこぐらしの全てが詰まった「リラックマ&すみっこぐらしフェスティバル」を開催。

それぞれのパビリオンの衣装を着たキャラクターたちがお出迎えしてくれ、楽しい仕掛けやフォトスポットなど、ここでしか体験できない展示会。

また、展示会場でしか手に入れることができない、リラックマ&すみっこぐらしのオリジナルコラボレーショングッズも販売した。

客層としては女兒がいる家族が中心で、土・日・祝日は小中学生無料入館（※ただし、保護者が必ず同伴とした。）もあり、大勢の来館者が訪れたものの、入館者全体の42%が無料入館者であった。



④ 「文豪ストレイドッグス大博覧会」

開催期間：2021年8月14日(土)～9月26日(日)

主催：文豪ストレイドッグス大博覧会新潟実行委員会

(新潟市/BSN新潟放送/新潟市マンガ・アニメ情報館)

入館者数：4,052人

2013年1月号の「ヤングエース」で漫画連載が開始された『文豪ストレイドッグス』。漫画からアニメ、舞台と広がった『文豪ストレイドッグス』の全てを網羅した大規模展覧会を東京、大阪に続いて当館で開催。

TVアニメシリーズおよび劇場版の原画をはじめ、舞台の衣裳、原作コミックスの貴重な制作資料などを一挙に展示。その他、武装探偵社の事務所や名シーンを再現したフォトスポットもある。イベント描き下ろしイラストを使用した商品も販売。

また、関連イベントとして新潟市にゆかりのある文豪たちの足跡を訪ねる「ポストカードラリー」を開催。当館を含む新潟市内6か所(新潟市マンガの家、はり糸本店、新潟古町まちみなと情報館、ホテルイタリア軒、安吾 風の館)にキャラクターのスタンディを設置し、入場チケットの半券を持って訪れると各キャラクターのポストカードが貰える施策を実施した。なお、このイベントでは「新潟市文化・スポーツコミッション」と連携。周遊マップの編集と作成をご協力いただいた。今後も可能な限り、外部施設や企業との連携を図り、新潟市の魅力を伝えていけるイベントを開催したい。

なお、残念ながら8月末に新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、緊急事態宣言が21都道府県に拡大。新潟県においても9月3日～16日の間、公共施設の休館を決定。その間、当館は常設展のみを閉館したが、来館数が大幅に落ち込んだ。



新潟市マンガ・アニメ情報館
A:芥川龍之介



新潟市マンガの家
B:尾崎紅葉



はり糸本店
C:森鷗外



新潟古町まちみなの情報館
D: 田山花袋



ホテルイタリア軒
E: 太宰治



安吾 風の館
F: 坂口安吾

■周遊マップ（※作成協力：新潟市文化・スポーツコミッション）



⑤ 「み～んなにとどけ！プリティーシリーズ 10 周年メモリアル展」

開催期間：2021 年 10 月 9 日(土)～11 月 7 日(日)

主 催：プリティーシリーズ 10 周年展

(新潟市/UX 新潟テレビ 21/新潟市マンガ・アニメ情報館)

入館者数：1,738 人

「歌」「ダンス」「おしゃれ」をテーマにしたキッズ向けアニメ作品「プリティーシリーズ」の 10 周年を記念した企画展。「プリティーリズム」「プリパラ」「キラッとプリ☆チャン」など歴代シリーズのキャラクター紹介パネルやアニメ制作資料、そしてアニメ映像などを通してシリーズ 10 年の歴史を楽しく紹介。また、最新作『ワッチャプリマジ!』の紹介コーナー、歴代の筐体の展示（※実際にプレイ可能）や新潟会場限定の商品も製作販売した。



幼いころにプリティーリズムに慣れ親しんでいたと思われる 10～20 代の女性の来館者が予想以上に多かった。今では全国的にほとんどプレイすることができない 10 年前のゲーム筐体を実際にプレイできるとあってか、待機列が 1 日中形成されている日もあったほどの人気であった。

また、キャラクターの描き下ろしデザインを使用した当館オリジナル商品を目当てに県外からの来館者も多くあったが、この企画展は元々同時期に開催予定であった「がたふえす」とのタイアップ企画として招致した経緯があり、がたふえすの中止により結果として入館人数は予想を下回った。





⑥ 「中村明日美子 20 年展」

開催期間：2021 年 11 月 13 日(土)～12 月 12 日(日)

主 催：中村明日美子 20 年展新潟実行委員会

(新潟市/UX 新潟テレビ 21/新潟市マンガ・アニメ情報館)

入館人数：1,681 人

累計販売数 150 万部「同級生」シリーズなどで知られる人気の漫画家・中村明日美子デビュー 20 年を記念する大規模展覧会『中村明日美子 20 年展』。全国を巡り当館が最終開催地となった。

中村明日美子がこれまでに手掛けた作品の中から、自らが選んだ原画展示や作品に対する解説、その他貴重な作品資料展示など、作品の世界観や魅力が堪能できる内容で、会場も美術館の雰囲気を出すようにマンガの家のソファを移動させて設置した。

また、20 年展巡回締めくくり記念の特別企画として、「中村明日美子先生オンライントークイベント」を会期最終日である 12 月 12 日にイタリア軒で開催。来館者の中から毎週抽選し、合計 23 名が当選。コロナ禍であった当時の新潟市のレギュレーションに基づき、演者と直接接するイベントはできない状況であったため、東京在住の中村先生とイベント会場であるイタリア軒を中継で結んだ。オンラインイベントは初の試みであったが、トラブルもなく無事に終了。中村先生からのプレゼントも参加者全員に配布され、参加者の皆さんにも大変喜んでいただけたイベントとなった。



©中村明日美子/双葉社・大塚出版社/幻冬舎コミックス 集英社/白泉社 少女社・リブレ(各1/10)



■オンライントークイベントの様子



⑦ 「ご注文はうさぎですか？展」

開催期間：2021年12月18日(土)～2022年1月16日(日)

※12月31日(金)は17:00閉場、1月1日(土)は休館、最終日1月16日(日)は16:00閉場

主催：ごちうさ展新潟実行委員会

(新潟市/新潟市マンガ・アニメ情報館)

入館人数：3,826人

「ご注文はうさぎですか？」連載 10 周年を記念して初の大型展覧会開催。東京、大阪に続いて当館で開催した。前年度に開催した「まんがタイムきらら展」でも紹介された作品。ファン層は男性が中心。

なお、この企画展はプロモーターが開催費用などを合わせて持ち込む形を新潟実行委員会に含み展開することができたため、少ない費用で大きな成果を上げることができた。この形は大変稀有なケースだったが、今後もプロモーター各社との関係を深め機会を伺っていきたい。



⑧ 「劇場版『きんいろモザイク Thank you!!』展」

開催期間：2022年1月22日(土)～3月6日(日)

※2月16日(水)のみ休館

主催：きんいろモザイク展新潟実行委員会

(新潟市/BSN新潟放送/新潟市マンガ・アニメ情報館)

入館人数：1,619人

ゆるふわ美少女アニメの金字塔「きんいろモザイク」。2021年夏に公開された劇場版「きんいろモザイク Thank You!!」を中心に貴重な制作資料やアニメ原画、数々の名場面などで彼女たちの日常を振り返る展覧会を新潟で初開催した。

入館促進施策として、オリジナルA3サイズのスクールカレンダーを製作して「プレミアム特典付きチケット」として販売、更に有料入館者に向けて入館記念特典としてオリジナルポストカード（全5種）を製作して配布した。

上記の施策や全国でも当館が初開催の企画展ということもあり注目を集めていたが、1月21日に「まん延防止等重点措置」が新潟県を含む1都15県に拡大適用、また1月27日には1都33県に更に拡大適用され、開催期間中の全日程においてまん延防止等重点措置が適用された。これにより入館人数は伸び悩んだものの、物販の客単価が非常に高かったことから、このコロナ禍の中でも熱心なファンに訪れていただいたことが伺えた。



⑨ 「魔法少女まどか☆マギカ 10(展)」

開催期間：2022年3月12日(土)～4月3日(日)

主催：「魔法少女まどか☆マギカ 10(展)」新潟実行委員会

(新潟市/BSN新潟放送/新潟市マンガ・アニメ情報館)

入館人数：6,110人

2011年1月よりTVシリーズとして放送され、様々な分野で大ブームを巻き起こし、現在も多くの人を魅了し続ける「魔法少女まどか☆マギカ」。制作資料、イラスト、映像など多数のアニメーション資料の展示や空間演出にて作中の名シーンを再現し、魔法少女達が歩んできたストーリーを追体験できる複合型展示会。東京、福岡、石川、大阪に続いて当館が5番目の会場となったが、まん延防止等重点措置が明けてから初日を迎えることができたことと、ファン層が年齢性別問わず広いことから大変多くのファンが来館した。



また、当館独自の来館施策として、「キュウベえお顔シールキャンペーン」と「新潟会場ポスタープレゼント SNS 投稿キャンペーン」を展開。展覧会会期中に新潟市内で購入した笹団子（商品またはレシート）を入場券と一緒に受付に提示した方に券1枚につき「キュウベえお顔シール（3枚セット1シート）」をプレゼントした。また、「キュウベえお顔シール」を使った「笹団子キュウベえ」の写真をついートした方の中から、抽選で10名に新潟会場ポスターをプレゼントした。



(※「キュウベえお顔シール」の製作費用は情報館の普及啓発費より支出)

また、このキャンペーンが始まってからは、当館から一番近い「丸屋本店（※伊勢丹地下）」にて笹団子が売り切れる等、地元観光資源のPRに貢献することができたと自負している。(※最終配布枚数 284 枚)





4. マンガの家

【常設展】

本年度は下記のマンガ本を蔵書に加えた。

作家名	タイトル	巻数
中村明日美子	同級生	
中村明日美子	卒業生 春	
中村明日美子	卒業生 冬	
中村明日美子	空と原	
中村明日美子	O. B.	1-2(全2巻)
中村明日美子	blanc #1	
中村明日美子	ダブルミンツ	
中村明日美子	鶏肉倶楽部	
中村明日美子	Jの総て	1-3(全3巻)
中村明日美子	ばら色の頬のころ	
中村明日美子	ウツボラ	1-2(全2巻)
中村明日美子	あなたのためならどこまでも	
中村明日美子	奈落何処絵巻 あなたのためならどこまでも平安調スペシャル	
中村明日美子	先生のおとりよせ	
中村明日美子	香りの継承	上、下(全2巻)
中村明日美子	あの日、制服で	
中村明日美子	おはよう楽園くん(仮)	
中村明日美子	鉄道少女漫画	
中村明日美子	君曜日	1
中村明日美子	メジロバナの咲く	1
中村明日美子	ノケモノと花嫁	1、2
中村明日美子	王国物語	1
中村明日美子	Aの劇場	
佃煮のりお	ひめゴト	1~3
湯木のじん	ふつうな僕らの	1~7(全7巻)
春田なな	6月のラブレター。	1~3(全3巻)
高橋留美子	鏡が来た 高橋留美子短編集	
羽海野チカ	3月のライオン	1~7
春場ねぎ	五分の花嫁	1~3
春河35	文豪ストレイドッグス	1~5
赤坂アカ	かぐや様は告らせたい ~天才たちの恋愛頭脳戦~	1~7
こすずめ	ななつぼしティータイム	
こすずめ/原作：佐古田康之	サークルクラッシュ!	1~2(全2巻)
七清水くらげ	七曜人格症候群	1
和久井健	東京卍リベンジャーズ	1~4

※既存の蔵書の抜けている巻の補充の他、新潟ゆかりの作家の作品や両館で開催した企画展の作品を購入している。

【企画展】

① 『ろんぐらいだあすとーりーず!』展

開催期間：2021年9月30日(木)～11月9日(火)

主催：新潟市マンガの家

協力：株式会社ブシロードメディア

入館者数：3,009人

新シリーズ『ろんぐらいだあすとーりーず!』コミックス1巻の発売に合わせて開催。今回の展示では、主人公たちが新潟県内を走るシーンを紹介。貴重な取材ロケ写真も展示した。

また、物販においては作品書籍の他、作品とタイアップしたロードバイクグッズ等も販売し、関連グッズ購入者にはオリジナルステッカーを製作して配布した。(※オリジナルステッカーの製作費用はマンガの家の普及啓発費より支出)



② 「アイシー50周年記念展示」

開催期間：2021年11月11日（木）～12月14日（火）

主 催：株式会社 G-Too／新潟市マンガの家

入館者数：2,146人

Tooグループの漫画画材ブランド「アイシー」が2021年10月で誕生50年目を迎え、50周年を節目として企画した展示会。同時期に情報館で開催されていた「中村明日美子20年展」に合わせて連携開催となる。



中村明日美子先生をはじめとする7名のお祝いの描き下ろし原画を展示。また、普段は目にすることがない漫画の背景や柄に使用されるフィルム状のシートのアイシースクリーン原版を展示した。



③ 第24回にいがたマンガ大賞作品展

開催期間：2022年3月3日（木）～4月12日（火）

入館者数：2,835人

毎年恒例の展示会。昨年同様、にいがたマンガ大賞受賞作品を各部門に分け、6週に渡って展示。新潟ゆかりのマンガ家の皆さんからいただいた応援イラストも展示した。合わせて作品集の販売も行うなど、にいがたマンガ大賞の窓口としてマンガの家の認知を広げる機会にもなっている。



【マンガ講座の実績】受講総数 2,571 人

タイトル	内容	開催回数	参加人数
マンガのいっぽスタジオ	平日開催13時～15時半。マンガ講座講師によるマンガorイラスト制作実演+マンガのペン体験コーナーです。	131回	33人
はじめてのつやベタ講座	「つやベタ」とは、マンガ原稿で黒い部分を塗る時に艶感を出す塗り方のことです。筆ペンを使って、女の子の黒い髪をツヤツヤに塗ってみましょう。	12回	10人
はじめてのトーン講座	マンガ原稿に貼るスクリーントーンの使い方を学んで、実際に貼ってみましょう。	16回	27人
はじめてのコピックマーカー講座	プロのマンガ家やイラストレーターも愛用する『コピックマーカー(カラーマーカー)』を使ってぬり絵をしてみましょう。	12回	63人
はじめてのかんたん4コマ教室	4コママンガの最後のオチを考えてみましょう。	5回	12人
はじめてのスピード線&集中線講座	マンガにおいて「車が走る」「カッコいいキャラが登場する」などの際にスピード感や迫力を表現するスピード線・集中線。描き方学んで実際に描いてみましょう。	2回	1人
色鉛筆テクニック講座	色鉛筆でぬりえをする際のテクニックをお教えします。いろんな「質感」を表現しながらぬりえをしてみましょう。	5回	7人
世界を創ろう！かんたんストーリーメーカー！	キャラクターと背景を組み合わせて、自分だけのものがたりを作ってみましょう。	11回	21人
誰でもカンタン！キャラクターの顔を描いてみよう教室	こちらで用意したパーツをもとに描くので、初心者の方でもカンタンにキャラクターの顔が作れます！	10回	28人
季節の花のイラスト講座	プロの漫画家さんと同じ道具を使って季節の花を描いて、色を塗ってみましょう。	11回	15人
デジタルイラスト体験会	デジタル画材でスイスイ描ける！iPadを使ったデジタルイラストソフト体験会です。	13回	57人
雨空彩る！アンブレラスカイを作ろう！	6月毎日開催。たくさん用意された「傘」の絵に色を塗って、皆さんでアンブレラスカイを作りましょう。	25回	36人
願いが叶いますように…七夕短冊づくり体験会	七夕に向けて、願い事を込めた短冊を作りましょう。	7回	8人
みんなで作ろう！ハロウィン百鬼夜行パレード！	10月毎日開催。いろいろなモンスターのぬりえを完成させて、みんなでハロウィンのパレードを作りましょう！	27回	32人
ぬり絵で仮装！ハロウィンマスク！	ハロウィンや鬼のお面に色を塗ってフェイスシールドを作ろう。ぬり絵をしたお面を透明フェイスシールドに貼って完成。完成品はそのままプレゼントします。	4回	7人
クリスマスカード&年賀状イラスト作成会 '22	色鉛筆とコピックマーカーを使ってクリスマスカードや年賀状を作りましょう。	6回	53人
きみは〇〇No.1金メダル缶バッジを作ろう！/金メダル缶バッジ作成会 '22	この1年間自分やご家族、お友達が頑張っていた事、新生活に向けた決意・目標などを金メダル缶バッジにしましょう！	17回	72人
缶バッジ作成	毎日開催。自分だけのオリジナルの缶バッジを作りましょう。	毎日	1146人
ぬり絵・ベタ塗りコーナー	ぬり絵の素材と画材を置き講座時間以外でも気軽にぬり絵の体験が出来ます。	毎日	943人
		合計	2571人

※9月3日～9月16日新潟県内公共施設臨時休館により開催中止12回

※1月21日～3月6日まん延防止等重点措置のため開催中止39回

5. 施設間連携 アウトリーチ

情報館・家の施設間連携は企画展関連講座の展開を中心に以下の通り実施。

情報館	家
文豪ストレイドッグス大博覧会	ポストカードラリー
中村明日美子 20 年展	関連書籍おすすめコーナーを設置した。 また、同時期に開催した「アイシー50周年記念展示」にて、中村明日美子先生を含む7名の作家のお祝い描き下ろし原画の展示。 両館で展示会ポスターを掲示して誘導を図った。
劇場版「きんいろモザイク Thank you!!」展	関連書籍おすすめコーナーを設置した。
魔法少女まどか☆マギカ 10 (展)	関連書籍おすすめコーナーを設置した。

家では、マンガ制作の一工程である「ベタ塗り」の練習をする素材と、創作活動をどの年代の参加者も楽しめるようにぬりえの素材をワークショップコーナーにて提供している。以前は季節に合った素材を4種類選び設置していたが、8月からは設置什器を変更し、66種類(2022年3月末現在)から25種提供出来る様にした。特別な技術を必要とせず短時間で達成感を得られるため、年間のべ943名の参加があった(2020年度年間参加者475名、昨対比198.5%)。



また、無料マンガ基礎講座「マンガのいっぽ」及び缶バッジワークショップのチラシを作成し、各月のテーマに沿ったベタ・ぬりえ素材も掲載した。情報館・家の他、新潟駅万代口観光案内センターにて配布し、マンガの家来館者増加に効果があった。また、「1.入館状況」でも述べた通り、冬休みの期間特別に開催する講座内容を記載したチラシを地域の小学校に配布し、参加者増加に大きな成果を上げた。マンガ制作をより身近に感じてもらうため以降も積極的に提供する。

オリジナルの缶バッジを制作するワークショップを開館日は毎日開催。参加者が描いたオリジナルのイラスト、もしくは情報館・家スタッフが作成したぬりえ素材(2022年3月現在16種類)に参加者が着色した作品を無料で缶バッジにする内容で、手軽に自分のオリジナルグッズが制作出来るため、年間のべ1,146名の参加が



あった(2020年度年間参加者411名、昨対比278.8%)。また、東京オリンピックの開催に合わせて、「頑張った事」「新年度への決意表明」などを形にするイベントとして「キミは〇〇No.1!金メダル缶バッジを作ろう!」「金メダル缶バッジ作成会'22」と題してイベントを開催し、年間17回開催のべ72名の参加があった。来館者に作品作りをより身近に感じてもらうため、今後も缶バッジワークショップ、それを活用したイベントを開催する。

「1.入館状況」でも述べた通り、描画ソフトを入れたiPadを導入し、「デジタルイラスト体験会」と題しイベント講座を年間13回開催しのべ57名(4.38名/回)の参加があった(昨年度パソコンを使って近似する内容で開催していた際は年間16回のべ35名(2.19名/回)で昨対比200%)。初めてデジタル作画を体験する事を楽しまれる方から、端末の購入を検討している方、実際に使用しているが詳細な使用方法を知りたい方と様々な方の参加があり、幅広いニーズに応える事が出来るイベントとなっている。

他にも、季節に合わせたイベント講座を開催し、前年度の「マンガのいっぽ」参加者が319名のところ、今年度は482名で昨対比151.1%であった。今後もイベント講座を開催し、より一層の創作活動の振興を図る。

① 新潟市新津美術館との連携事業『出前美術館』『マンガワークショップ』

新潟市新津美術館主催の出張型美術授業(アウトリーチ)も今年度で9年目となる。今年度は2校にて実施。対象は小学校1年生~中学生とし、新潟市新津美術館より各学校へ募集をかけていただいた。「誰でも描ける!簡単マンガキャラクターデッサン」と題し、デッサン法をマンガ的な解釈により敷居を下げながら示し実践させる。具体的には顔の描き方の基本、顔の向きを変える方法、人体構造の基本を1時間半前後で身に付ける内容。進捗を見ながら、講義した手法を活用して、簡単な四コママンガを完成させるワークショップも開催。冒頭には、情報館と家のPRを入れ、館の広報活動として活用させていただくと共に、マンガ家、アニメーター、イラストレーター等の作業内容を伝えることで、職業啓発としての意味合いも含む授業とした。



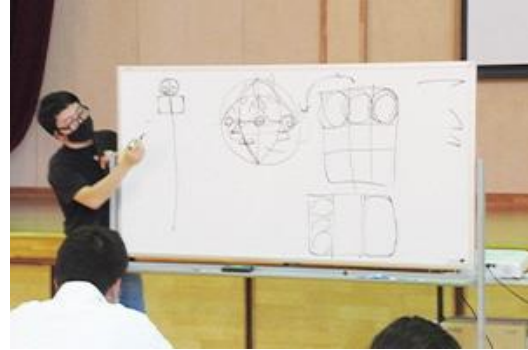
受講した生徒達からは「前より顔が上手に描けるようになった」、「絵を描く事が好きになった」といったような感想が多数寄せられ、このジャンルにおける次代の担い手やファンを生み、併せてマンガを「文化」として普及する意味のある取り組みと実感している。今後も引き続き取り組んでいく。

■今年度実績

- ・白根第一中学校 1～3 年生美術部 (26 名) 6 月 22 日 (火)
- ・両川小学校 5・6 年生 (37 名) 9 月 16 日 (木)

② 情報館・家独自のアウトリーチ

①と同様の出張講座実施を希望する各学校、団体からの要望へ積極的に対応した。子どもたちへのキャリア指導、進路講話といった内容の希望があった場合は、マンガ家やアニメーターの仕事内容、実現の方法なども授業内容に含んでいる。こちらも引き続き取り組んでいく。



■今年度実績

- ・潟東中学校 1 年生 (42 名)
10 月 5 日 (火)
- ・坂井輪小学校 6 年生 (108 名)
11 月 8 日 (月)

また、各学校からの総合的な学習によるインタビューの要望にも積極的に対応した。コロナ禍で訪問が難しく書面での回答となった学校もあったが、今年度は 4 校の依頼に応じて可能な限り回答した。生徒たちの地域やマンガ・アニメという文化に対する理解を深める活動を助け、社会について学ぶ機会を提供できた。

■今年度実績

●「総合的な学習」でのインタビュー対応

- ・中野小屋中学校 2 学年 8 名 4 月 27 日 (火)
- ・高志中等教育学校 1 学年 4 名 9 月 15 日 (水) (書面对応)
- ・長岡市立山本中学校 2 学年 2 月 1 日 (火) (書面对応)
- ・白南中学校 1 学年 3 名 3 月 3 日 (木)

6. 広報

情報館・家の広報について、日常的なものとしては両館のホームページとツイッターを中心に展開した。ツイッターに関してはこのジャンルを好む層に向けて大変有効な伝達手段であるため、その反応をつぶさに分析しながら、昼夜問わず効果的なタイミングで展開。また、実行委員会制の中で地元放送局との連携も強化され、企画展ごとの TVCM を多く打つことができた。いわゆる SNS 世代だけではなく、より幅広い層に認知を広げていく

ためには TV の活用は必須と考えており、今後も積極的に展開していきたい。

【主な広報実績】

①TVCM

情報館開催各展（各 15 秒）

②TV・ラジオ中継

共催する地元 TV・ラジオ局の番組の一コーナーやニュース

③タウン誌

月刊にいがた

④新聞、折り込み情報紙

新潟日報、毎日新聞、妻有新聞、市報にいがた、新潟情報、assh、週刊 Voice! (会津)

⑤WEB サイト：

日刊にいがた WEB タウン情報、Komachi Web、おで Café、まいぷれにいがた、SHIKAMO、PR TIMES

7. 普及啓発事業

情報館及びマンガの家の普及啓発を目的として、自主事業利益金の一部を用いて実施。

実施月	内容
6 月	新潟市美術館で開催「るろうに剣心展」とマンガの家のコラボレーション企画で配布する応援ポストカード製作・印刷料の支出
7 月	「第 24 回にいがたマンガ大賞作品集」における、情報館及びマンガの家の広告掲載料の支出
10 月	「プリティーシリーズ 10 周年展」の企画として、キャラクターの新規デザイン（キャラ 3 体、小物 1 体分）を依頼し、展示コーナーに展示。その為の著作権料の支出
10 月	「プリティーシリーズ 10 周年展」の SNS ターゲティング広告出稿料の支出
12 月	マンガの家の案内看板（横断幕）の新規製作及び設置料の支出
12 月	マンガの家冬休みイベント案内チラシの製作及び印刷料の支出
3 月	マンガの家の外観（ガラス面）を装飾するための大判ポスターの制作設置にかかる施工料の支出
3 月	「魔法少女まどか☆マギカ 10（展）」のキャンペーンにおけるプレゼント「キュウベえノベルティシール」の製作及び印刷料の支出

※前年度（令和 2 年度）の自主事業利益金は大きな金額が年度末に入金されたため、普及啓発費については本年度（令和 3 年度）に繰り越して使用した。いずれも来館人数増を

目的としている。

■マンガの家のガラス面の装飾



8. その他

(1) 外部研修・会議等

本年度もコロナ禍で直接参加型の外部研修自体はほとんど開催されず、代わりに Zoom によるオンライン方式での研修や会議が開催された。プロモーターや設営業者等との打ち合わせや会議も同様で、今後もこの傾向は続くと予想する。

■参加した研修・説明会

- ①文化庁令和3年度補正予算事業 AFF (ARTS for the future!) 及び AFF2 説明会
- ②電子帳簿保存法改正及びインボイス制度 WEB 勉強会・説明会
- ③WEB マーケティング研修

なお、上記の①においては企画展実行委員会事務局として当共同体スタッフが参加し、補助金申請資料を作成した。申請資料の提出期限が非常にタイトであったものの、結果として無事に補助金を受給することができた。

(2) 県外・国外からの来館者数の把握

前年度に引き続き、県外や国外からの来館者数を把握する為、どこから来たかをシールで貼ってもらうマップを作成し、情報館・マンガの家両館に設置している。

本年度もコロナ禍の影響を受けたが、特に国外からの観光客がほとんどいない状況であった。次年度以降に期待したい。

